

2021年10月24日 NO.56-43

《開会 午前10時30分》		—礼拝式順序—		司式 吉田謙牧師
※は一同ご起立下さい。				奏楽 G姉妹
前 奏				
礼拝への招き	詩編 9 5 編 1 節～7 節			
挨拶				
※賛 美	詩編歌 1 3 0 (1 , 2)			
祈 祷				
罪の告白				
静 思				
赦しの宣言				
平和のしるし				—神の招き—
照明の祈り				
聖書朗読	ヨハネによる福音書 9 章 8 節～3 4 節 (新約 1 8 4 頁)			
説 教	「ただ一つ知っていること」			
祈 祷		吉田謙牧師		
静 思				—神の言葉—
※賛 美	2 6 8 (1 , 2)			
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 5 7 (週報裏面)			
使徒信条				
献 金	G姉妹・F姉妹・K姉妹			
執り成し		吉田謙牧師		
主の祈り	(週報裏面)			—感謝の応答—
※頌 栄	5 4 4			
※祝福と派遣	吉田謙牧師			
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讃美歌21)			
報 告	礼拝当番 I 執事・Y姉妹			—派 遣—

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。神の心と私たちの心は、
何と異なっていることでしょうか。私たちは、神のみ心が行われることよりも、
自分が成功し、幸福になることを第一に考えています。
飢えている人々があることを気にしないで、飲み食いしています。
ほかの人の悲しみには鈍く、自分の苦しみだけが取り去られることを願っています。
ほかの人の必要を知らないで、自分の欲しいものを手に入れようとしています。
ほかの人の心を知らないで、自分の話したいことを口に出しています。
あなたの戒めに従うよりも、自分の判断を優先させています。
自分の好きなことを行うときの足は速く、
困っている隣人を助けるための足は重くなってしまいます。
私たちの罪をゆるし、私たちの心を新しく造りかえてください。
聖霊によってきよめ、日々キリストに似る者にしてください。
自己中心ではなく、神と隣人を中心に生きることができるよう助けてください。
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 主の憐れみは、永遠から永遠まで変わることがありません。
主イエス・キリストの御名により、私はあなたがたに罪の赦しを宣言します。
あなたがたの罪をすべて赦される憐れみの神が、
すべて良いことにおいて、あなたがたを力づけ、
聖霊の力によって、永遠の命の内にあなたがたを守ってくださるように。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 U先生
 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇信仰懇談会 礼拝後

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/10/17		男性	女性	男児	女児	合計	
集 会 統 計	礼 拝	8	2 6	2	3	3 9	
	祈 祷 会	1	1	0	0	2	
	求 道 者 会	1 (4)	2 (8)	—	—	3 (12)	
	オリフキッズ	—	—		—	—	
	礼拝の恵み	—	—			—	
	教 会	成人科	5	1 2			1 7
	学 校	幼稚科	4	4	1 (0)	2 (0)	3 (0)
		小学生			1 (1)	0 (0)	1 (1)
		中高生			1 (0)	0 (0)	1 (0)
		礼 拝		5 5, 1 1 0			
献 金		教会 学校		2, 0 0 0			

今週の集会

- ◇祈 祷 会 10月27日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相 談 日 10月27日(水) 午後2時~5時 牧師相談日休会
- ◇求道者会 10月28日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (10/31)

- ◇教会学校 〈司会〉 A神学生
 (ネット) 〈お話〉 M先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「ひざまずく信仰」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書9章35節~41節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌130・268・539
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
 〈献金〉 F姉妹・K姉妹・G姉妹
 〈礼拝当番〉 I執事・Y姉妹
- ◇信仰懇談会 礼拝後

お知らせ

- ◇「世界食糧デー」の募金を募っています(受付の募金箱)。締切:10月31日
- ◇婦人会委員会よりの連絡です。千里摂理教会のホームページから連合婦人会のオンライン講演会が視聴できます。講師:吉田謙牧師 QRコード → 
- 講演題「コロナ禍における教会のあり方を考える」リンク → <https://www.youtube.com/watch?v=Ukd18GpF22w>
- ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。10月31日放送予定:藤井真先生(千里山教会)「救われるポイント」
- ◇掲示板
 - *改革派神学研究所より「秋の夜間聖書教室」(オンラインZOOM)の案内が届いています。主題「『聖書協会訳聖書』について」期日:10月14日~11月11日毎週木曜日19時~21時
 - *神戸改革派神学校よりパイプオルガンコンサートの案内が届いています。日時:10月30日(土)午後3時30分~ 会場:神戸改革派神学校チャペル
 - *西部中会中高生会ハイキングの案内が届いています。行き先ヶ再度公園(紅葉狩り)11月3日(水・祝)午前9時 市営地下鉄新神戸駅北改札口(ファミリーマート前)に集合!

10月の祈禱課題

- ①愛する者を天に送り、深い悲しみの中にあるご遺族のために。
- ②飢餓で苦しむ人々を覚えて（世界食糧デー 10/16）。 ③関西地区伝道協議会のために。
- ④結婚された兄弟姉妹のために。
- ⑤金原堅二先生の滋賀摂理教会牧師就職式のために（11/21 午後2時30分～）。
- ⑥中会（定期会 11/8）、大会（定期大会 11/16-17）の歩みのために。
- ⑦連合婦人会オンライン講演会のために（9月28日収録、12月末まで視聴可能）。
- ⑧神学校のために。 ⑨加入されたご夫妻のために。 ⑩闘病中の方々を覚えて。
- ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫遠ざかっている方々を覚えて。 ⑬川島利子姉妹のために。
- ⑭新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑮年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑯豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑰滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑱10月生まれの方のために。

今月の掃除当番

A姉妹・K姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「創造」

旧約聖書 創世記2章15節～25節：人の創造

新約聖書 マルコによる福音書10章2節～12節：創造された男と女

エデンの園の物語は、人類の発生を科学的に説明しようとする話ではありません。私たちは創造の記事に自分自身の原初を見いだします。私はいかなる存在として生を受けたのか。その神秘へと聖書は私たちを導くのです。人間とはいったい何者でしょうか。

1. 人は土の塵で造られたものにすぎません。しかし、命の息を吹き込まれています。土（アダマ）からできているから人（アダム）なのです。人よおごるなかれ。

しかし、もう一方で、人間は、主なる神が命の息を吹きいれた存在です。神の息が吹きこまれてこそ人は「生きる者」なのです。人は、土の塵でありながら神の霊を宿す者。時間の中に置かれた有限な者でありながら、永遠にいまし無限の御方とつながっている者です。そして、それゆえに人には他の被造物にはない使命が与えられています。園を耕し、守るというつとめです。この園は土を耕す者の登場を待っていたのです。「耕す」こと、すなわち、神の造られた世界が神の望みでおられる愛と平和の満ちる場所となるために、人は重大な使命へと召されているのです。

2. どの木から取ってもよいのです。しかし、善悪の知識の木からは食べてはならないのです。人は神に信頼され、自由を与えられています。しかし、人が踏み越えてならない限界もまた与えられているのです。人は自由をもって園を耕す者です。しかし人は神ではありません。だから善悪の知識（全知）の木からは食べてはならないのです。この木は命の木と共に、園の「中央」にありました。それは神のみが扱いうる領域です。人が神のごとくなくなるとすると恐ろしい結果を招くのです。神が、この木には手を出すなと命じられるのは、人を拘束することではなく、人が人間らしさを失わずに生きていけるようにとの、創造者の御配慮でした。

3. 人はすべてに名をつけました。しかし、助け手を自分で造ることはできません。「人が呼ぶと、それはすべて生き物の名となった」というのは興味深い表現です。名をつけるというのは、神の創造の御業を言葉で表現し、いわば世界を秩序づけていくことであって、大事業です。人にはそれほどの力があるのです。しかしアダムは、遂に自分では、自分に合う助け手を見いだすことができませんでした。彼が深い眠りについている間、つまり彼が何も知らないうちに、神が助ける者を用意されたのです。男も女も、一人では生きることができません。神が出会わせてくださる他者と一緒に生きていく。そこにしか自分の生はありえないことを人は謙虚に認めなければならないのです。

ウエストミンスター小教理問答

問57

第四戒は何であるか。

答

第四戒は「安息日を心に留め、これを聖別せよ。六日の間は働いて、何であれあなたの仕事をし、七日目は、あなたの神、主の安息日であるから、いかなる仕事もしてはならない。あなたも、息子も、娘も、男女の奴隷も、家畜も、あなたの町の門の中に寄留する人々も同様である。六日の間に主は天と地と海とそこにあるすべてのものを造り、七日目に休まれたから、主は安息日を祝福して聖別されたのである」である。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。